

令和8年度 新人看護職員研修実地指導者研修

目 標 実地指導者としての役割を理解し、新人看護職員の実地指導を行うために必要な指導及び評価の方法を学ぶ。

	12月15日(火)	12月16日(水)	12月17日(木)
	講 師 東京大学医学部附属病院 総合研修センター・ クリニカルシミュレーションセンター 看護部特定行為推進室 松田 美智代		演習指導者 竹田総合病院 副主任 菊地 麻美 福島県立医科大学附属病院 看護師長 鈴木 陽子 大原総合病院 看護師長 齊藤亜紀子 公立相馬総合病院 副看護部長 杉本 淳子 済生会福島総合病院 副看護部長 二瓶奈々恵 白河厚生総合病院 看護師長 根本由利子 太田西ノ内病院 看護副部長 名知 幸恵
8:50	受付開始	受付開始	受付開始
9:20	あいさつ		
9:25	オリエンテーション		
9:30	テーマ 「新人の個性を理解し、ともに成長できる支援 ～リフレクションを通して～」 ・新人の特性 ・生涯学習の考え方 ・目標設定、指導方法、評価 ・リフレクション体験 ・実地指導者のメンタルヘルス		演習 ・グループワーク 情報の共有 新人看護職員研修計画に沿って個別指導案の作成
	昼休み	昼休み	昼休み
13:30	引き続き講義演習		・グループワーク 指導案の作成において工夫した点と 実地指導者としての新人への支援について ・発表 ・まとめ
16:30			
課題	○指定された新人の事例について特徴をまとめ、指導時の留意点を考え特に留意の必要な手順についまとめる。		12月17日(木)に持参する